

## 福島浜通り（檜葉町）復興応援企画！

～道の駅八王子滝山で檜葉町特産品などを販売～

6月25日・26日に道の駅八王子滝山で檜葉町の特産品を販売します。

檜葉町は、福島県東部の太平洋に面した農産物、海産物が豊富な浜通り地方のほぼ中間に位置する自然豊かな町です。

平成23年（2011年）3月11日に発生した東日本大震災により全町避難となりましたが、平成27年（2015年）9月5日に避難指示が解除され、現在、人口が4千人超（震災前の約5割）まで戻っています。

平成31年（2019年）4月には、「道の駅ならは」が再開するなど、徐々にまちは活気を取り戻してきました。

本市では、都内唯一の道の駅「八王子滝山」において、「道の駅ならは」との道の駅交流を通じて、檜葉町の特産品を中心に福島浜通りの産品を販売し、檜葉町の更なる復興に向けた支援に取り組みます。また、福島相双復興推進機構による福島県12市町村のパネル展示なども行います。



▲復興が進む檜葉町



▲道の駅ならは

- 1 開催日 6月25日（土）・26日（日）
- 2 開催場所 道の駅八王子滝山（滝山町1-592-2）
- 3 販売内容 檜葉の風（地酒）、芋けんぴ、海産物など



▲販売品の一例



▲檜葉町特産の地酒「檜葉の風」

※この企画は、経済産業省の福島復興事業（6次産業化等へ向けた事業者間マッチング等支援事業）と連携して実施します。